

次世代に継ぐ、公民連携で創る 横浜郊外部のまちづくり

誰もが住みたくなくなる、住み続けられる「環境未来都市・横浜」を目指して

全国的な少子高齢化が進行する中、横浜の郊外部については、人口減少、高齢社会を迎え、住宅の老朽化、空き家・空き地の発生、地域活力の低下など様々な課題が顕在化しつつあります。そのため、横浜市では、誰もが住みたくなくなる、住み続けられる「環境未来都市・横浜」を目指し、これら郊外部が抱える課題解決に向けたプロジェクトを進めています。

今回の共創オープンフォーラムでは、基調講演や、プロジェクトでの取組事例の紹介を行うとともに、課題解決に向けた公民連携の可能性等について議論します。



共創 2012 オープン フォーラム ヨコハマ

地産
地消
コンパクト
シティ
地域
介護
住宅
団地再生



地域
医療
子育
て支援
地域
交通
スマート
グリッド



「環境未来都市」構想とは、環境問題や超高齢化への対応など、さまざまな社会的課題を解決する成功事例の創出・普及展開を目指す国家戦略プロジェクトです。平成23年12月、横浜市は「環境未来都市」に国から選定されました。

日時: **11月19日(月)**

14:00~17:30 (開場:13:30) 交流会:17:30 ~ 18:30

会場: **パシフィコ横浜 会議センター 5F (501・502)**

みなとみらい線みなとみらい駅より徒歩3分
JR根岸線桜木町駅より徒歩12分

参加費: 無料 事前申込 先着300名 (交流会:参加費1,000円 (事前申込先着100名))

主催: 横浜市政策局共創推進課・政策課、建築局企画課、
温暖化対策統括本部環境未来都市推進課

<http://www.city.yokohama.lg.jp/seisaku/kyoso/forum/20121119.html>



共創推進室ツイッター
アカウントができました。
@yokohama_kyoso

YOKOHAMA

共創
KYOSŌ



【問合せ申込先】

横浜市政策局共創推進室共創推進課

E-mail ss-forum@city.yokohama.jp TEL 045-671-4397

共創フォーラムヨコハマ

検索

次世代に継ぐ、公民連携で創る 横浜郊外部のまちづくり ~誰もが住みたくなる、住み続けられる 「環境未来都市・横浜」を目指して~



プログラム

- 1 **主催者挨拶** 14:00
オープニングスピーチ 横浜市長 林 文子
- 2 **講演** 14:10
 <基調講演>
「共創・協働ですすめる次世代郊外まちづくり」
 東京大学工学部都市工学科准教授 小泉秀樹 氏
「『環境未来都市・横浜』の目指すもの」
 横浜市温暖化対策統括本部環境未来都市推進担当理事 信時正人
 <事例発表>
「青葉区美しが丘地区での次世代郊外まちづくり~ WISE Cityを目指して~」
 東京急行電鉄(株)都市開発事業本部企画開発部統括部長 東浦亮典 氏
「URルネッサンスin洋光台の取組み」
 (独)都市再生機構神奈川地域支社住宅経営部長 伊藤 功 氏
「住民主体で挑む限界団地~ドリームハイツの試み~」
 NPO法人いこいの家夢みん理事長 松本和子 氏
- 3 **パネルディスカッション** 16:15
 ・テーマ
『次世代に継ぐ、魅力ある郊外部に向けた公民連携の可能性(仮)』
 ・モデレーター
 東京大学工学部都市工学科准教授 小泉秀樹 氏
 ・パネリスト(順不同)
 東京急行電鉄(株)都市開発事業本部企画開発部統括部長 東浦亮典 氏
 (独)都市再生機構神奈川地域支社住宅経営部長 伊藤 功 氏
 NPO法人いこいの家夢みん理事長 松本和子 氏
 横浜市建築局企画部長 秋元康幸
- 4 **交流会** 17:30

プロフィール



林 文子

東京都生まれ。BMW東京(株)代表取締役社長、(株)ダイエー代表取締役会長兼CEO、日産自動車(株)執行役員、東京日産自動車販売(株)代表取締役社長等を歴任し、2009年8月より現職。米フォーチュン誌「世界ビジネス界で最強の女性50人」選出(2008年)など、受賞歴多数。



小泉秀樹

1964年、東京都生まれ。東京大学大学院工学系研究科都市工学専攻博士課程修了後、1997年から東京大学大学院講師(都市工学)、2007年4月より現職。研究成果をふまえて多くの市民団体、自治体とまちづくり、コミュニティ・デザインの実践に取り組んでいる。著書に「スマート・グロース」(編著、学芸出版社)、ほか多数。都市住宅学論文賞ほか受賞多数。



東浦亮典

1985年、東急電鉄入社。自由が丘駅員、大井町線車掌研修を経て、不動産開発部門に配属。1992年、東急総合研究所出向。マーケティング、流通を担当。復職後、南町田のグランベリーモールの開発、賃貸コンセプトマンションブランド「TOP-PRIDE」やクリエイティブシティコンソーシアムの立ち上げに関与。2011年から横浜市とともに次世代郊外まちづくりのプロジェクトを担当。



伊藤 功

1959年、大阪府生まれ。千葉大学工学部を卒業後、1983年に住宅・都市整備公団(現、都市再生機構)に入社。2011年神奈川県地域支社住まいサポート業務部長に就任。神奈川県住宅政策懇話会委員、横浜市住宅政策審議会委員。2012年4月から現職。



松本和子

横浜在住45年。戸塚区ドリームハイツを中心に子育て・障害児者・高齢者の支援等多くの活動を立ち上げ、運営に参画。中間支援組織「市民セクターよこはま」設立。理事長の間、ネットワークを広げ、横浜市と多くの協働事業、各種委員を経験。現在は、拠点購入しサロンを運営する「NPO法人いこいの家夢みん」(理事長)、エリアマネジメント「深谷台地域運営協議会」(事務局)に注力。



信時正人

1956(昭和31)年生まれ。東京大学工学部都市工学科卒業。三菱商事株式会社を経て、財団法人2005年日本国際博覧会協会(政府出展事業企画・催事室長)、東京大学大学院新領域創成科学研究科特任教授を歴任。2007年4月に横浜市都市経営局都市経営戦略担当理事に就任。横浜市地球温暖化対策事業本部長を経て、2012年4月から現職。



秋元康幸

早稲田大学建築学科で都市計画・地域計画を学ぶ。横浜市役所入庁以来、都市づくりの仕事を中心に行ってきた。都市デザイン室や創造都市推進部では都心部のまちづくり、都市計画局企画調査課や地域整備支援課では郊外部の市民参加のまちづくり・コミュニティ再生の仕事に関わってきた。現在は、建築局企画部長として持続可能な住宅地モデルプロジェクトを推進している。

フォーラムの様子を インターネットで生中継します!

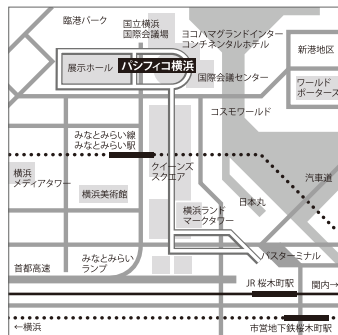
出席できない方も、インターネットTVを通じてご覧ください!! 下記URLからご覧いただけます。

<http://www.tvk-yokohama.tv>

※視聴にはAdobe Flash Playerが必要です。

【共創フォーラム】とは……

行政と民間の議論と交流の場を創出することで…(1)異なる視点、異なる価値観から革新的なアイデアを生みだし…(2)相互理解の上で社会的課題を議論し、解決策を導き出す…ことを目指す、横浜市政策局共創推進室による試みです。



みなとみらい線みなとみらい駅より徒歩3分
 JR根岸線桜木町駅より徒歩12分 バス7分

参加申込方法 (先着順)

1 横浜市ホームページから電子申請申込みフォームでお申込ください。
<http://www.city.yokohama.lg.jp/seisaku/kyoso/forum/20121119.html>

2 (1)所属企業・団体、役職 (2)氏名(フリガナ) (3)連絡先 (4)交流会の出欠を記入のうえ、Eメールにて下記へ直接お申し込みください。
【問合せ申込先】 横浜市政策局共創推進室共創推進課 共創フォーラム担当
 E-mail ss-forum@city.yokohama.jp TEL 045-671-4397 FAX 045-664-3501

共創フォーラムヨコハマ

検索